

景気動向

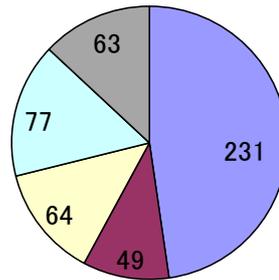
業況はわずかに改善。
先行きは製造業で横ばい、非製造業でわずかに悪化の見通し。

- 調査時点 令和5年4月調査(5年3月末時点)
- 対象企業 800社
- 回答企業 484社(回答率:60.5%)
(製造業231社、建設業49社、卸売業64社、
小売業77社、サービス業63社)
- 調査時期 四半期毎(3、6、9、12月末時点)

DI(Diffusion Index)値とは、景気の動きをとらえるための指標であり、良化と回答した企業の割合から、悪化と回答した企業の割合を減じた数値。

回答企業

製造業	231
建設業	49
卸売業	64
小売業	77
サービス業	63



- 製造業
- 建設業
- 卸売業
- 小売業
- サービス業

<全産業>

全産業の業況DI(▲13.8)は、前回(▲20.8)に比べ(7.0)ポイントの改善を示した。
業種別では製造業の業況DI(▲17.3)は、前回(▲15.0)に比べ(2.3)ポイントの悪化を示した。
建設業の業況DI(▲12.3)は、前回(▲32.5)に比べ(20.2)ポイントの改善を示した。
卸売業の業況DI(▲25.0)は前回(▲31.0)に比べ(6.0)ポイントの改善を示した。
小売業の業況DI(▲14.3)は前回(▲36.5)に比べ(22.2)ポイントの改善を示した。
サービス業の業況DI(9.5)は前回(▲3.3)に比べ(12.8)ポイントの改善を示した。

【3ヵ月先見通し】

〈業況〉今回＝令和5年3月末

全産業では今回(▲13.8)から3ヵ月先(▲17.7)と3.9ポイントの悪化を見通している。
製造業では今回(▲17.3)から3ヵ月先(▲12.5)と4.8ポイントの改善を見通している。
建設業では今回(▲12.3)から3ヵ月先(▲32.6)と20.3ポイントの悪化を見通している。
卸売業では今回(▲25.0)から3ヵ月先(▲29.7)と4.7ポイントの悪化を見通している。
小売業では今回(▲14.3)から3ヵ月先(▲20.8)と6.5ポイントの悪化を見通している。
サービス業では今回(9.5)から3ヵ月先(▲9.5)と19.0ポイントの悪化を見通している。

■全産業の主要4項目DI値

	業況	売上	採算	資金繰り
3月末時点	-13.8	-7.1	-32.2	-15.3
12月末時点	-20.8	-17.9	-36.8	-16.6
前回比	7.0	10.8	4.6	1.3

■全産業の業況

業況	3月末時点	12月末時点
良化	17.6	17.2
悪化	31.4	38.0
DI値	-13.8	-20.8
前回比	7.0	0.2

■3月末時点からみた

全産業の業況3ヵ月先の見通し

業況3ヵ月先見通し	
良化	14.1
悪化	31.8
DI値	-17.7

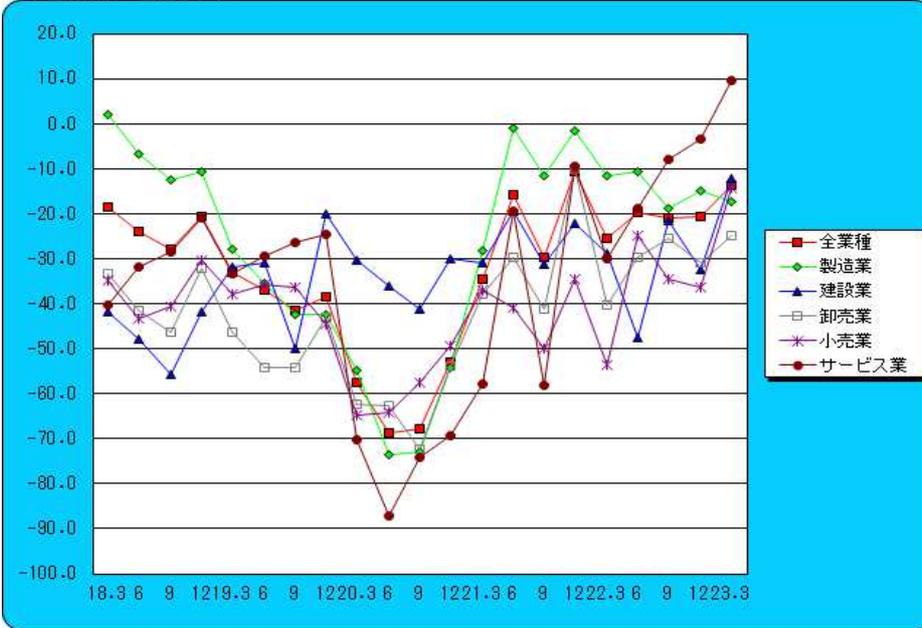
■製造業の業況

業況	3月末時点	12月末時点
良化	16.0	21.8
悪化	33.3	36.8
DI値	-17.3	-15.0
前回比	-2.3	3.7

■非製造業の業況

業況	3月末時点	12月末時点
良化	19.0	12.9
悪化	29.6	39.1
DI値	-10.6	-26.2
前回比	15.6	-2.9

■業種別業況DI値推移グラフ



<製造業>

業況DI値	
今回	-17.3
先行き	-12.5
前回比	-2.3

対象企業	376
回答企業	231

業況・売上・採算・資金繰り全てで横ばいを示した。

<業況>

- ・改善……………「酒造」、「ニット」、「鉄鋼・非鉄」、「プラスチック」
- ・わずかに改善…「食料品」、「木材・木製品」、「金属」、「一般機械」
- ・横ばい……………「窯業・土石」、「輸送用機器」
- ・わずかに悪化…「織物」
- ・悪化……………「縫製」、「印刷」、「電気機器」
- ・大幅悪化……………「精密機器」

<採算>

- ・改善……………「ニット」、「鉄鋼・非鉄」、「金属」、「プラスチック」
- ・わずかに改善…「織物」、「木材・木製品」、「窯業・土石」、「輸送用機器」
- ・横ばい……………「食料品」、「一般機械」
- ・わずかに悪化…「酒造」、「縫製」、「印刷」
- ・悪化……………「電気機器」、「精密機器」

<資金繰り>

- ・改善……………「ニット」、「木材・木製品」、「鉄鋼・非鉄」、「一般機械」
- ・わずかに改善…「食料品」、「金属」
- ・横ばい……………「酒造」、「織物」、「プラスチック」
- ・わずかに悪化…「縫製」、「印刷」、「窯業・土石」、「輸送用機器」
- ・悪化……………「電気機器」、「精密機器」

【3ヵ月先見通し】

採算でわずかに改善、業況・売上・資金繰りで横ばいを見通している。

<業況>

- ・大幅改善……………「精密機器」
- ・改善……………「ニット」、「窯業・土石」
- ・わずかに改善…「酒造」、「木材・木製品」、「金属」、「プラスチック」
- ・横ばい……………「食料品」、「織物」、「一般機械」
- ・わずかに悪化…「縫製」、「印刷」、「鉄鋼・非鉄」、「電気機器」、「輸送用機器」

<資金繰り>

- ・改善……………「精密機器」
- ・わずかに改善…「織物」、「窯業・土石」、「輸送用機器」、「プラスチック」
- ・横ばい……………「食料品」、「ニット」、「金属」、「電気機器」
- ・わずかに悪化…「木材・木製品」、「印刷」、「鉄鋼・非鉄」、「一般機械」
- ・悪化……………「酒造」、「縫製」

自由意見

製造業

- 人の流れが完全に戻ってきた訳ではないので、売上は弱含み。燃料、エネルギーが高騰する中、どれくらい消費が戻るのか不透明。【酒造】
- 従業員の高齢化により作り手が不足している。【ニット】
- 受注は増加傾向にあるが、多品種小ロットで生産能率が上がらず売上減です。【縫製】
- 電気代の値上げにより厳しい状況です。【木材・木製品】
- 大幅な電気代の値上げに頭を悩ませている。【木材・木製品】
- 電気料の高騰で利益が出ない。【木材・木製品】
- 固定費(電気代、油等)の値上がりで収益が出づらいつながり続いている。【木材・木製品】
- 当面は経費を節減し、販路を広げ、情報力を強化したい。【木材・木製品】
- 材料費(特に用紙代)、電気代、灯油代等の値上げによる影響が大きい。【印刷】
- 電力の安定供給を願います。【印刷】
- 電気代が倍になり、製造業は大きな痛手です。【印刷】
- 業況より賃上げは最低限の金額とならざるを得ず、地方の優秀な人材流失は加速するだろう。仕入単価上昇は、若年労働者確保の問題まで発展すると思う。【印刷】
- 令和元年台風19号災害による復旧工事の終了後、受注が激減してしまった。【窯業・土石】
- 電気料、灯油代は値上げし、受注は減少して業況は悪化している。【鉄鋼・非鉄】
- 電気代の上昇が大きい。【金属】
- 仕入れ、諸経費が増加しているが製品単価に転嫁できない。【金属】
- 仕事の受注量が少ない。原材料価格は一服状態であるが、今後電気代等の大幅上昇が見込まれる。【一般機械】
- 製造業を取り巻く環境は、昨年より悪化している。【一般機械】
- 電気代の値上げに困惑している。【一般機械】
- 半導体製造装置の生産に急ブレーキがかかり、今秋または今年末までは厳しさが続く見込み。【一般機械】
- 毎年5~7月頃まではお客様予算の関係で設備投資が薄い。【一般機械】
- 電気料の高騰が最大の問題。自助努力の範疇を超えている。【一般機械】
- 材料値上げにて対応が難しい。【一般機械】
- 電気料が昨年と比べ上昇しており、影響を受けている。【電気機器】
- 求人を出しても応募がなく、人員不足が続いている。【電気機器】
- 燃料費、電気代、材料費の高騰で採算は厳しい。更に賃上げ時期になり、今のままでは赤字へ転落する。【電気機器】
- 電気料の値上げ分を販売価格に転嫁できない。新物件は見積時に転嫁できるが、リピート品は難しい。【電気機器】
- 大手メーカーの値上げ対応により多少落ち着いた。人手不足は未だに厳しい状況。【輸送用機器】
- 2年前に比べ2~3割減の状態。【精密機器】
- 電子部品の不足は解消に向かっていますが、一部の樹脂材の不足が続いています。【精密機器】
- 観光客が少なく、大都市圏のお客様が減っている。【漆器】
- 電気料の上昇分を販売価格に転嫁する事が困難。利益の大半を失います。【プラスチック】
- この状況での賃上げは困難。【プラスチック】
- 原料価格、重油、電気代の値上げ分を販売価格に転嫁できない。【プラスチック】

<建設業>

業況DI値	
今回	-12.3
先行き	-32.6
前回比	20.2

対象企業	68
回答企業	49

業況で改善、売上・採算でわずかに改善、資金繰りでわずかに悪化を示した。

〈業況〉

- ・改善……………「土木」
- ・わずかに改善…「建築」

〈採算〉

- ・改善……………「土木」
- ・わずかに悪化…「建築」

〈資金繰り〉

- ・わずかに改善…「土木」
- ・わずかに悪化…「建築」

【3か月先見通し】

資金繰りで横ばい、採算でわずかに悪化、業況・売上で悪化を見通している。

〈業況〉

- ・わずかに悪化…「建築」
- ・悪化……………「土木」

〈資金繰り〉

- ・わずかに改善…「建築」
- ・横ばい……………「土木」

自由意見

建設業

- 震災パブルは去年の3月で完全に終了し、現在は大地震以前より悪い状況です。【土木】
- 職人不足が続く、建設業はますます厳しくなる。【建築】
- 入金サイトが短くならない事が負担になっている。【建築】
- 住宅産業はコロナやウクライナ問題の影響で全てのコストがアップしている。新築物件は減っているため、リフォームに重点を移しています。【建築】
- 人員不足の為、受注ができない。人員不足が課題です。【建築】

<卸売業>

業況DI値	
今回	-25.0
先行き	-29.7
前回比	6.0

対象企業	114
回答企業	64

売上・採算でわずかに改善、業況・資金繰りで横ばいを示した。

〈業況〉

- ・改善……………「飲食料」、「青果物」、「機械器具」
- ・わずかに改善…「衣服」
- ・横ばい……………「鮮魚」
- ・わずかに悪化…「その他」
- ・悪化……………「建築材料」

〈採算〉

- ・改善……………「飲食料」、「鮮魚」、「機械器具」
- ・わずかに改善…「青果物」、「その他」
- ・わずかに悪化…「衣服」
- ・悪化……………「建築材料」

〈資金繰り〉

- ・改善……………「青果物」
- ・わずかに改善…「飲食料」、「鮮魚」、「機械器具」
- ・わずかに悪化…「衣服」、「その他」
- ・悪化……………「建築材料」

【3ヵ月先見通し】

業況・売上・採算・資金繰りで横ばいを見通している。

〈業況〉

- ・改善……………「建築材料」
- ・わずかに改善…「その他」
- ・横ばい……………「衣服」、「鮮魚」
- ・悪化……………「飲食料」、「青果物」、「機械器具」

〈資金繰り〉

- ・わずかに改善…「建築材料」
- ・横ばい……………「衣服」、「鮮魚」、「機械器具」、「その他」
- ・わずかに悪化…「飲食料」
- ・悪化……………「青果物」

自由意見

卸売業

- 売上は伸びているが、資材高騰により純利益は下がっている。引き続き先行き不透明。【衣服】
- 日本国内の賃上げが横並びになるようであれば、需要増加には繋がらない。【飲食料】
- 顧客が減少し、売上が伸びていない。また、商品の入荷も少ない状況です。【鮮魚】
- 震災復旧、農地の基盤整備が進み、一般土木製品は売れる要素がなくなってきた。昨年度から売上は徐々に落ち込んでいる。【建築材料】
- 購入を我慢する顧客が多く、受注に結びつかない。【その他】

<小売業>

業況DI値	
今回	-14.3
先行き	-20.8
前回比	22.2

対象企業	138
回答企業	77

業況・売上で改善、採算でわずかに改善、資金繰りで横ばいを示した。

<業況>

- ・大幅改善……「家電品」
- ・改善……「衣料」、「飲食料」、「その他」
- ・わずかに改善……「自動車販売」、「家具・建具」
- ・横ばい……「中小スーパー」

<採算>

- ・改善……「家電品」
- ・わずかに改善……「衣料」、「飲食料」
- ・横ばい……「中小スーパー」、「その他」
- ・わずかに悪化……「家具・建具」
- ・悪化……「自動車販売」

<資金繰り>

- ・改善……「家電品」、「家具・建具」
- ・横ばい……「衣料」、「自動車販売」、「その他」
- ・わずかに悪化……「中小スーパー」、「飲食料」

【3か月先見通し】

採算・資金繰りで横ばい、業況・売上でわずかに悪化を見通している。

<業況>

- ・わずかに改善……「自動車販売」、「家具・建具」、「その他」
- ・横ばい……「中小スーパー」
- ・わずかに悪化……「衣料」
- ・悪化……「飲食料」、「家電品」

<資金繰り>

- ・わずかに改善……「飲食料」、「自動車販売」
- ・横ばい……「中小スーパー」、「家具・建具」
- ・わずかに悪化……「衣料」、「その他」
- ・悪化……「家電品」

自由意見

小売業

- 繁忙期も間もなく終わり、資金繰りや諸経費の上昇が課題となる。【飲食料】
- 業種に関係なく廃業する事務所が増え、コロナ禍の3年間で環境は一変した。少しずつでも確実に回復する事を願う。【飲食料】
- 「福島省エネ家電購入応援キャンペーン」で省エネ家電の受注が増えた。【家電品】

<サービス業>

業況DI値	
今回	9.5
先行き	-9.5
前回比	12.8

対象企業	104
回答企業	63

業況・売上・採算・資金繰りでわずかに改善を示した。

<業況>

- ・大幅改善……「観光旅館」
- ・改善……「その他」
- ・わずかに改善……「タクシー」、「情報サービス」
- ・横ばい……「運送」
- ・悪化……「自動車整備」

<採算>

- ・改善……「観光旅館」
- ・わずかに改善……「運送」、「情報サービス」、「その他」
- ・わずかに悪化……「タクシー」、「自動車整備」

<資金繰り>

- ・改善……「観光旅館」
- ・わずかに改善……「その他」
- ・横ばい……「運送」、「自動車整備」、「情報サービス」
- ・わずかに悪化……「タクシー」

【3か月先見通し】

資金繰りでわずかに改善、業況・採算でわずかに悪化、売上で悪化を見通している。

<業況>

- ・わずかに改善……「自動車整備」
- ・横ばい……「運送」
- ・わずかに悪化……「その他」
- ・悪化……「タクシー」、「情報サービス」
- ・大幅悪化……「観光旅館」

<資金繰り>

- ・わずかに改善……「タクシー」、「運送」、「情報サービス」、「その他」
- ・横ばい……「自動車整備」
- ・わずかに悪化……「観光旅館」

自由意見

サービス業

- 燃料、電気、車両の価格が高騰している。【運送】
- 従業員の高齢化と新入社員が入らず人材不足。【自動車整備】
- 新聞購読率が下がっている。更に紙代や印刷代の値上げの話があり、それが新聞代にどう影響するか不安。【情報サービス】